

旅と絆

(株)センターツーリスト「旅行友の会」会報

第41号(新年号)

発行責任者 古久保 暢男
電話 06-6354-9131 (代)
FAX 06-6354-9134
E-mail c.t@f7.dion.ne.jp

写真提供：永柳雅英氏



明けゆく生駒

橋本 邦久

水栓をひねる東の間よぎりくる

大飯原発大変の刻

福島の野をかけし子等窓により

ふるさと思うや今朝の青空

ハシズムを許さめこころ路地裏の

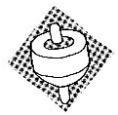
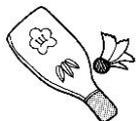
暖簾に憩う大阪すずめ

豊かさはなけれど灯ともる家があり

山神様と犬がわれ待つ

底冷えの街をいだきて生駒峰は

山ざわ白みいま明けんとす



新年明けまして

おめでとございませう



「友の会」古久保会長

とはいうものの、年末の総選挙の結果は、国民の暮らしにとって、平和にとっても、厳しい一年を予感させます。歴史はまっすぐに進まないものだといくづく思わせますが、しかし、ジグザグの中で国民は、必ず多数者の幸せの道を探り当て、前に進ませるものと確信するものです。

そして、こんな時だからこそ、千人を超えた「旅行友の会」の仲間の方々と、旅で結ばれた絆をさらにひろげつよめつつ、うんと楽しい旅を一緒に。

センターツーリスト設立30周年の年、今年もどうかよろしくお願ひします。



やまびこ旅館・大宴会風景



望年ツアー

楽しい仲間と一緒にの旅

12月3日(月)～5日(水)
30名参加!

日が落ちて 灯り小さく 土産店
黒川湯めぐり 響く下駄音
上村 得世

犬も泊まれる旅館

立花 道子(八尾市)

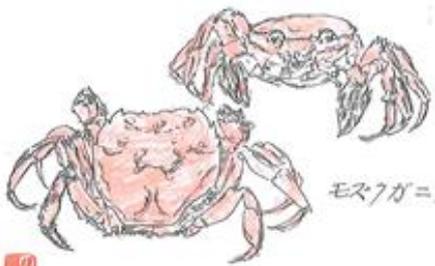
黒川温泉は二度目でした。長い廊下を歩きながら、同じ旅館だったのを思い出しました。犬の泊まれる部屋や温泉もあると聞き、驚きました。平日だったので客も少なく、ゆつたりのんびり望年ツアーを楽しみました。臼で土を挽くのが珍しかったです。

派手さのないのがいい

亀井勝正(吹田市)

「黒川温泉はいいとこやで」なにがどないよいのか分からないまま、「行ったらわかるやろ」と参加。湯布院には以前に行ったので、楽しみにしていた。バスは、ただ一軒の旅館の前に到着した。ええ!ほかに旅館はないの? 中に入ってすべて納得。ひなびた温泉街・洞窟の湯がある。全く派手さがなない。これが黒川温泉のよいとこだと納得。

料理に出されたカニ(絵:濱崎海雄)



おんだ
小鹿田焼き窯元

山あいに

コットンコットン流れ

ゆく土挽く白が

リズムきざみて(U)



料金以上の旅

山田 紘三(京都市)

いつものことながら、楽しい仲間と一緒に旅するのは一番です。お互いに気を遣い、遣われ、新しい人には全員が助け合って旅できるのは料金以上に得した気分。



3月にはお雛様が並ぶ

日田の街並み

<二面の写真は永柳雅英氏>

他では味わえない人の輪

Yさん(茨木市)

今回の旅行は、船内で食べた弁当、旅館の食事などすべてよかった。船内・宴会の交流会など、とても楽しく、他の旅行社では味わえない人の輪・つながりを感じました。

御在所岳を満喫!

☆アットホームな雰囲気
☆リッチな弁当

初級 田口清子さん

年々、足の衰えを感じますが、今日のコースは安心して展望は最高。楽しかったです。御在所岳の山そのものが美しく守られているのをうれ

しく思いました。40年代に幼い子ども2人連れてロープウェイに乗った楽しい思い出があります。

中級 田中玲子さん

中級コースは思ったより変化に富み、少しスリルがあつて、途中「どうしよう」と立ちすくむような場所もいくつかありましたが、みなさんと

とても優しく、しんぼう強く安心して歩けました。アットホームな雰囲気が楽しく、お弁当もリッチでおいしかった。



撮影：坂倉博

会員紹介

温泉付き
山旅を希望
田中玲子さん
(吹田市在住)

両親の介護のため6年前に退職。

「自由になつたらあれもしたい、ここへもいってみたい」と思いながら、旅行の案内を眺めつ

つ夢をふくらませる毎日でした。

昨年、母を見送り、今年、父を特養にお世話になれたので、9月「らいてふの家」ツアーに初めて参加しました。

そして今回の「御在所」登山ツアー。雨で無理だろうとあきらめていたのに、晴れ男、晴れ女のパワーのすごい一

と！ 見事な紅葉を独り(グループ)占めしてきました。

それにしても、私より先輩と思われる方ばかりなのに、みなさんの健脚に圧倒。

あとからヨタヨタついていきますから、また、楽しい山旅に誘ってください。できれば出付きで・・・

「文芸欄」

ほら そこに

奈良県 熊井 三郎

かげもない
かたちもない
けはいもない
においもない
ねむらない
やすまない
ひそんでいる
ねらっている

「おいしいやつはないか
「やわらかいやつはないか
ほら そいつはねえねえ
そいつはねえ
とびかかるつもりだ
とりついてもはなれぬつもりだ
くわれちまうぞ
みなごろしにされちまうぞ
みてもみていないなら

私たち日本人は三度の核被害に遭って、放射能の恐ろしき、執念深さを熟知していたはずなのに、気がつけば地震列島を五十四基の原発が覆う原発大国にしてしまっていた。

四度目の災厄を経て、今や脱原発が国民多数の願いになった。ところが、この期におよんでも、なお色あせた神話に固執する原子利欲ムラの住人たちが跳梁している。

経団連の圧力に政治は屈してはならない。

「ほら そこに」は一市井人の遺言である。

※「東京新聞」
2012年11月8日付掲載

写真部会

第2回写真展

ご協力ありがとうございました

写真部ができて3年。昨年9月に2回目の写真展を開催し、11月は総会。「親睦を深め撮影技術の向上をはかろう」と。今年度は3月3日(日)に万博記念公園・梅林、4月20日(日)長岡天神・八条池でギリシマツツジの撮影会を計画。



写真部の親睦総会

藤棚バスツアー

<キャンセル待ちの人気コース>

- 日時 平成25年4月29日(祝)
- 集合 梅田旧中央郵便局前午前7時50分
- 費用 7500円(弁当、入浴、入園代金等)

山部会

尾瀬を訪ねる旅

第二次募集開始しました

日時 2013年

6月3日(月)~6日(木)

料金 96000円(1人)

会員募集!

山登り・ハイキングの好きな方、どなたでも歓迎します。



コーヒーズブレイク

昨年、電車のドア付近に立つて本を読んでいると、「どうぞ」と席を譲られた。正直、「えっ、何で!」と思ったが、相手の気持ちも考え、素直に好意に甘えた。白髪交じりの薄い頭髪は隠しようもなく、素直に受け止めるほかありません。

以前、階段の下りで無意識に手すりに手をかけている自分を発見した時と同じくらいショックでした。そういえば、新聞の読者の広場の欄に、車中で席を譲ろうと立ち上がったが、断られ、苦い経験をしたとの記事があったが、それを読んだ別読者から反論?があった。それによると、

力が弱ると立ち上がり、ドアにたどり着くのに時間がかかる。つまり、「座ると目的駅で降りられなくなる恐怖」のため、断つたのではないか、というのだ。ドアの手すりを杖代わりになっている方が安心というわけ。経験者でないと言えない説得力のある言葉です。

囲碁部会

レッツイゴー!

前回、お知らせした日程が変更になりました。温泉を楽しみたい、どこか近場を見物したいと希望される方の参加も歓迎します。

- 日時 2013年2月3日(日)~4日(月)
- 場所 白浜ランスロットマンション 0739-43-2200
- 料金 9000円程度 (現地集合)
- 問い合わせ センターツーリスト

総会のご案内

- とき 2013年4月6日(土)
- I部 10:00~落語鑑賞(繁昌亭)
- II部 13:00~総会:グリーン会館2階
-
- III部 15:00~交流会(大川端)